

令和7年度 国語科 年間指導計画・評価計画 第3学年

1 教科目標

言葉による見方・考え方を働かせん、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

2 評価の観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。	社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。	言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3 指導・評価計画

時期 (月)	単元(題材)名	指導 時数	単元(題材)で育成する資質・能力 単元(題材)の評価規準			評価方法	主な学習活動	主体的・対話的で深い学 びにつながる言語活動	他教科・道徳・総合的な 学習の時間・特別活動との 関連
			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度				
4	生命は	1		「読むこと」において、詩の構成や展開、表現の仕方について評価している。	進んで表現に注意して内容を解釈し、学習課題に沿って、工夫して音読しようとしている。	① ②観察 ノート ③観察 ノート	1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。 2 詩の意味や効果的な表現を捉え、読み方を工夫して音読する。	・読み深めた詩の内容について考えを交流する。	道徳:生命の尊さ
4	世界への入口	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、言葉について、自分の考えを持っている。	進んで読み取ったことをもとに考えを広げたり深めたりし、学習課題に沿って、自分の考えを話し合おうとしている。	①観察 ノート ②観察 ノート 話し合い ③観察 ノート	1 タイトル下の問いかけを確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「世界への入り口」という題名に込められている筆者の思いを捉え、言葉と自分自身との関わりなどについて考えを話し合う。	・読み深めたことを踏まえ、登場人物の考え方や生き方について、自分で考えたことや感じたことを書く。また、その考えを交流する。	多様性に「について
4	俳句の読み方、味わい方／俳句五句	7	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)	「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで俳句に詠まれた情景や心情を想像し、学習課題に沿って、俳句を鑑賞して理解したことをもとに、自分の考えをまとめようとしている。	①観察 ワークシート  ②観察 ワークシート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、3句の俳句について情景や心情を想像しながら、音読する。 4 「読み深める」の設問②に取り組み、「俳句五句」のそれぞれの句に詠まれている情景や心情を想像しながら、俳句を暗唱する。 5 「考えを持つ」の設問③に取り組み、「俳句五句」について「言葉の力」	・文章に表れているものの見方を踏まえて、俳句を解釈する。 ・俳句を鑑賞して理解したことをもとに、自分の考えをまとめる。	道徳:我が国の伝統と文化の尊重

5	形	7	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで作品に表れているものの見方や考え方について考え、学習課題に沿って、場面の展開や表現の仕方に着目しながら作品を批評しようとしている。	③振り返り	(めろいは、「扉の俳句八句」を加えた13句)から1句を選び、鑑賞したことをまとめる。 言葉の力 俳句の鑑賞 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。					
5	形	7	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで作品に表れているものの見方や考え方について考え、学習課題に沿って、場面の展開や表現の仕方に着目しながら作品を批評しようとしている。	①観察 ノート  ②観察 ノート  ③振り返り	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、作品の展開を捉える。 4 「読み深める」の設問②～③に取り組み、古典作品「松山新介の勇将中村新兵衛が事」(P40)と読み比べ、「形」を批評する。 言葉の力 批評 5 「考えを持つ」の設問④に取り組み、形の持つ力について話し合う。 *「生まれ変わる作品」(P41)を読み、翻案について理解を深めるとよい。 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。 7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。	・作品に表れているものの見方や考え方について考える。 ・作品の展開や表現の仕方に着目し、作品を批評する。				
5	提案や主張の聞き方	2	話の種類とその特徴について理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	進んで話の内容や表現の仕方について評価の観点を考え、学習課題に沿って、主張を評価しながら話を聞こうとしている。	①観察 ノート  ②観察 ノート、話し合い  ③観察 ノート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 手順①～③に取り組み、評価の観点を考え、主張を評価しながらスピーチを聞く。 言葉の力 話の予測と評価 3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。	・話の展開を予測しながら聞き、内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりする。	総合的な学習:プレゼンテーション等			
			送り仮名の付け方について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。		進んで送り仮名の付け方について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。	①ノート	1 「活用のある語」の前半を読んで、活用のある語の、送り仮名の付け方の原則と例外について理解し、「問題」①～②に取り組み。 2 「活用のある語」の後半	・送り仮名の付け方について理解し、漢字を文や文章の中で使う。				

5	送り仮名	1				② ③観察	を読んで、同じ漢字を使った互いに関連のある語の、送り仮名の付け方について理解し、「問題」③に取り組む。 ③ 「活用のない語」を読んで、活用のない語の、送り仮名の付け方の原則と例外について理解し、「問題」④に取り組む。		
5	表現に生きる文法—謎の予告状	1	文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。		進んで文の成分の順序や照応など文の構成について理解し、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。	①ノート ③ノート	1 教材(P48)を読んで、文の意味が曖昧になっている原因を考える。また、「考えよう」に取り組む。適宜、漢字を確認する。 2 「表現に生きる文法」(P224)を読んで、曖昧な文や分かりづらい文になる原因と、分かりやすい文の書き方について理解を深める。また、「問題」1～2に取り組む。	・文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	
6	絶滅の意味	13	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方などを捉えている。	進んで文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価し、学習課題に沿って、自分の意見を持つようとしている。	①観察 ワークシート ②観察 ワークシート ③振り返り	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①～③に取り組む、まとまりに注意して、論理の展開を捉える。 資「思考のヒント」(P280) 4 「読み深める」の設問④に取り組む、書き方の工夫について評価する。 言葉の力 説得力のある文章 5 「考えを持つ」の設問⑤に取り組む、人間と自然との関わりについて自分の意見を持つ。 * 資料(P59)を読み、考えを深めるとよい。 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。 7 「広がる言葉」に取り組む、語感を磨き語彙を増やす。	・文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価する。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、自然などについて、自分の意見を持つ。	道徳:自然愛護 理科、社会、総合的な学習

6	「環境」の新聞—編集して伝えよう	6	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	進んで集めた材料を検討し、学習の見通しを持って、文章の種類を選択したり構成を工夫したりしながら新聞を編集している。	①観察 ワークシート  ②観察 ワークシート  ③振り返り	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。 2 手順①～⑤に取り組み、グループでテーマを設定したうえで個人の題材を決め、集めた情報を吟味したり書き方を工夫したりして、「環境」の新聞を編集する。 言葉の力 情報の信頼性と客観性の吟味／目的に応じた文章の種類と構成 資「原稿用紙の使い方・推敲の観点」(P278) 3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。 * 前の「情報の信頼性の確かめ方」と併せて学ぶとよい。  QR「学習の流れ(動画)」	・社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にする。 ・目的や意図に応じて文章の種類を選択し、構成や表現を工夫する。	総合的な学習の時間 道徳:自然愛護 理科、社会、家庭
6	読み方の難しい漢字	1	読み方の難しい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。		進んで読み方の難しい言葉について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。	①観察  ③観察	1 問題①～③に取り組み、読み方の難しい漢字や、読み方が同じで意味が違う漢字があること、適切な漢字を使い分けることなどを理解する。	・読み方の難しい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使う。	
6	連語・慣用句—アイスクリーム屋での言い争い	1	連語や慣用句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		進んで連語や慣用句について理解し、見通しを持って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。	①ノート  ③ノート	1 導入部分を読んで、連語や慣用句が話や文章の中でどのように使われているかを大まかにつかむ。 2 解説部分を読んで、連語や慣用句について理解する。適宜、漢字を確認する。	・連語や慣用句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	
7	何のために「働く」のか／読書会の方法	3	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持っている。	進んで読書の意義と効用について理解を深め、学習の見通しを持って、自分の意見を持つようとしている。	①観察 ノート  ②観察 ノート 話し合い	1 「何のために『働く』のか」(P72)のタイトル下の問いかけと「読書会の方法」(P80)のリード文を確認し、学習の見通しを持つ。 2 「何のために『働く』のか」全文を通読し、働くことの意味について自分はどう考えるか、話し合う。適宜、漢字を確認する。 3 「読書会の方法」を参考に、課題型か紹介型かのいずれかを選び、読書会を行う。 * 「世界を広げる本〈働き方・生き方〉」(P78)で紹介	・読書を通して自分の生き方や社会との関わり方を考え、人間、社会などについて、自分の意見を持つ。	道徳:勤労

						③観察 ノート	<p>されている本を活用し、読み比べたり読み広げたりしてもよい。</p> <p>QR「筆者の言葉(動画)」 資「中学生におすすめの本」(P272)</p>		
9	百科事典少女	4	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで登場人物のものの見方や考え方について考え、学習課題に沿って、場面の展開や表現の仕方に着目しながら作品を批評しようとしている。	<p>①観察、ノート</p> <p>②観察、ノート</p> <p>③振り返り</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①に取り組み、人物像をつかむ。</p> <p>4 「読み深める」の設問②～③に取り組み、表現の工夫について考える。</p> <p>言葉の力 表現の工夫</p> <p>5 「考えを持つ」の設問④に取り組み、作品について批評する。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>* 後の「対比と象徴」と併せて学ぶとよい。</p>	<p>・登場人物のものの見方や考え方について考える。</p> <p>・作品の展開や表現の工夫に着目し、作品を批評する。</p>	<p>道徳、総合的な学習： 多様性、相互理解 国際理解、友情</p>
9	対比と象徴	1		「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。	進んで対比と象徴について理解し、学習課題に沿って、これまでに読んだ作品について話し合おうとしている。	<p>①</p> <p>②観察、ノート</p> <p>③観察、ノート</p>	<p>1 「考えよう」と一コマ漫画を読んで、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「1対比と象徴」を読んで、具体例からそれぞれの意味と役割を理解する。</p> <p>3 これまでに読んだ文学作品で「対比」や「象徴」の例がないか考え、話し合う。</p> <p>* 前の「百科事典少女」と併せて学ぶとよい。</p>	<p>・文学作品における対比と象徴について理解する。</p>	
9	和語・漢語・外来語—お化けの館でクイズ対決	1	和語、漢語、外来語を使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		進んで和語、漢語、外来語について理解し、見通しを持って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。	<p>①観察、ノート</p> <p>②</p> <p>③観察、ノート</p>	<p>1 導入部分を読んで、和語・漢語・外来語の特徴が、話や文章の中でどのように表れているのかを大まかにつかむ。</p> <p>2 解説部分を読んで、和語・漢語・外来語の区別や、それぞれの特徴について理解する。適宜、漢字を確認する。</p>	<p>・和語・漢語・外来語の特徴について理解する。</p>	<p>国際理解</p>

10	受け取る「利他」	4	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	進んで文章に表れている考えを吟味し、学習課題に沿って、自分の意見を持つようとしている。	①観察、ノート  ②観察、ノート  ③振り返り	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①～②に取り組み、筆者の考えを整理する。 4 「読み深める」の設問③～④に取り組み、筆者の考えを捉える。 言葉の力 批判的に読む 5 「考えを持つ」の設問⑤に取り組み、自分の考えをまとめる。 * 『利己』と『利他』(P112)を重ねて読み、考えを深めるとよい。 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。 7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。 * 後の「具体例、根拠、反対の関係」と併せて学ぶとよい。  QR「筆者の言葉(動画)」など	・文章を批判的に読み、文章に表れているものの見方や考え方について考える。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持つ。	道徳:相互理解、慣用
10	具体例、根拠、反対の関係	1	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進んで意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。	①観察、ノート  ②観察、ノート  ③観察、ノート	1 「考えよう」と一コマ漫画を読んで、学習の見通しを持つ。 2 「1論理的な文章」を読んで、文章の論理的な関係について理解を深める。 3 「2具体例の関係」を読んで、文章中の具体と抽象の関係について理解を深める。 4 「3根拠の関係」を読んで、文章中の意見と根拠の関係について理解を深める。 5 「4反対の関係」を読んで、文章中の反対の関係について理解を深める。 * 前の「受け取る『利他』」や、後の「『広告』の批評文」と併せて学ぶとよい。	・具体例、根拠、反対の関係について理解する。	

10	「広告」の批評文—観察・分析して論じよう	5	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、集めた材料の客観性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	集めた材料の客観性を確認し、伝えたいことを明確にすることに粘り強く取り組み、学習の見通しを持って、説得力のある文章を書くようしている。	①観察  ②観察, ワークシート  ③観察, ワークシート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。 2 手順①～⑤に取り組む、批評文の書き方を確認する。 * 手順②で、「食品ロス」の広告A～Cそれぞれについて観察・分析してみるのもよい。 言葉の力 広告批評の観点／説得力のある批評文の書き方 資「思考のヒント」(P281) 3 手順①～⑤に従って「問題」に取り組む、補助犬への理解を促す広告A～Cを観察・分析して、批評文を書く。 4 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。 * 前の「具体例、根拠、反対の関係」と併せて学ぶとよい。	・集めた材料の客観性を確認し、伝えたいことを明確にする。 ・論理の展開や表現の仕方を考えたり、資料を適切に引用したりして、説得力のある文章を書く。	総合的な学習 美術 情報教育
10	初恋	1		「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、詩の構成や展開の仕方などを捉えている。	進んで詩の表現の特徴を捉え、学習課題に沿って、朗読しようとしている。	①観察  ②観察, ノート  ③観察, ノート	1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。 * 古語や文語文法による表現については、適宜、意味を確認する。 2 七五調など、表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。 3 「詩人と作品」(P128)を読み、島崎藤村について知る。  QR「作者の紹介(動画)」	・表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。	
10	万葉・古今・新古今	3	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	「読むこと」において、和歌に使われている技法など、表現の仕方について評価している。	進んで和歌を朗読して和歌の世界に親しみ、学習課題に沿って、意味や技法などを評価しながら鑑賞文をまとめようとしている。	①観察, ノート  ②ノート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組む、和歌のリズムに注意して朗読する。 4 「読み深める」の設問②に取り組む、情景や作者の心情を想像しながら、読み味わう。 古典コラム 和歌の修辞 5 「考えを持つ」の設問③に取り組む、意味や技法を捉えて、和歌の鑑賞文を書く。	・和歌が詠まれた状況や作者の心情を想像して朗読し、和歌の世界に親しむ。 ・和歌の意味や使われている技法を捉え、評価する。	道徳:我が国の伝統と文化の尊重

						③振り返り	*「資料 小倉百人一首」を読み、作品や文化の継承について考えを深めるとよい。 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。		
11	おくのほそ道	3	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。	進んで古典を読んで、その世界に親しみ、学習課題に沿って、構成や表現の特徴と、その効果について話し合おうとしている。	①観察、ノート  ②観察、ノート  ③振り返り	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、表現の特徴に注意して音読する。 4 「読み深める」の設問②～③に取り組み、当時の状況や作者の思いを捉える。 5 「考えを持つ」の設問④に取り組み、構成や表現の特徴と、その効果について話し合う。 古典コラム 俳諧の歴史 *「資料 芭蕉の『聖地巡礼』」を読み、作品や文化の継承について考えを深めるとよい。 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。  QR「朗読(動画)」など 資「『おくのほそ道』の旅」	・当時の状況や作者の心情に注意して作品を読み、古典の世界に親しむ。 ・構成や表現の特徴を捉え、評価する。	道徳：我が国の伝統と文化の尊重、よりよく生きる喜び
11	論語	3	長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	「書くこと」において、表現の仕方を考えたり古典の言葉を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。	進んで長く親しまれている言葉を読み味わい、学習課題に沿って、古典の言葉を引用しながら自分の考えを書こうとしている。	①観察、ノート  ②観察、ノート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、論語の言葉を声に出して読み味わう。 古典コラム 漢文の読み方 4 「読み深める」の設問②に取り組み、孔子の考えに触れる。 5 「考えを持つ」の設問③～④に取り組み、古典の言葉を引用して、自分の考えを書く。 古典コラム 古典の言葉(P152) *「資料 世界各地の孔子廟」を読み、作品や文化の継承について考えを深めるとよい。	・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用し、自分の考えを分かりやすくまとめる。 ・古典の言葉を読んで、人間、社会について考えを広げたり深めたりする。	道徳：礼儀、自主自律 よりよく生きる喜び

						<p>継承について考えを深めるとよい。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「朗読(動画)」など</p>			
12	故郷	5	<p>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p>	<p>「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、作品の展開の仕方などを捉えている。</p>	<p>進んで人物の思いについて考えながら作品を読み深め、学習課題に沿って、考えたことを話し合おうとしている。</p>	<p>③観察, ノート</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①～②に取り組み、故郷の様子を比べる。</p> <p>4 「読み深める」の設問③～④に取り組み、人物の思いを読み取る。</p> <p>5 「考えを持つ」の設問⑤に取り組み、自分の考えを広げる。</p> <p>言葉の力 作品の主題を考える</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>QR「作者の紹介(動画)」など</p>	<p>・作品の展開の仕方を捉え、登場人物のものの見方や考え方について考えながら、作品を読み深める。</p> <p>・作品を読み、社会の中で生きる人間について、自分の考えを持つ。</p>	<p>道徳: 公正、公平、社会正義</p> <p>よりよく生きる喜び</p> <p>社会</p>
12	条件スピーチ—場面に 応じて話そう	3	<p>敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。</p>	<p>「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、話の構成を工夫している。</p>	<p>相手や目的に応じた話の内容や展開を考えることに粘り強く取り組み、学習の見通しを持って、自分の思いや考えを分かりやすく伝えようとしている。</p>	<p>①観察, ノート</p> <p>②ワークシート</p> <p>③ワークシート</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～④に取り組み、社会生活とつながりのある体験について、話す場面を想定してスピーチをする。</p> <p>言葉の力 相手や目的に応じたスピーチ/場面に 応じた話し方</p> <p>資「思考のヒント」(P280)</p> <p>3 「振り返る」を読み、学習</p>	<p>・自分の考えを明確にし、相手や目的に応じて話の内容や展開を考える。</p> <p>・場の状況に応じて、自分の思いや考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する。</p>	<p>道徳: 礼儀、向上心</p> <p>総合的な学習</p>

12	本との付き合い方／私のベストブック	2	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持っている。	進んで読書の意義と効用について理解を深め、学習の見通しを持って、これまでの読書体験から選んだ本について冊子にまとめようとしている。	①観察、ノート ② ③観察、ノート	1 「本との付き合い方」(P178)と「私のベストブック」(P186)のリード文を読み、学習の見通しを持つ。 2 読書について書かれた文章を読み、気づいたことや共感したことを話し合う。 3 「私のベストブック」を	・本を読むことについて考えを広げたり深めたりすることで、読書の意義と効用について理解する。	
1	いつものように新聞が届いた—メディアと東日本大震災	3	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の考えを持っている。	進んで情報やメディアについて考えを深め、学習課題に沿って考えたことを話し合おうとしている。	①観察、ノート  ②観察、ノート  ③振り返り	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、文章を読んで印象に残ったことを挙げる。言葉の力 情報を深く捉える 4 「読み深める」の設問②に取り組み、情報やメディアの意義について考える。 5 「考えを持つ」の設問③に取り組み、伝え続けることの意義について話し合う。言葉の力 情報を深く捉える 6 「振り返る」を読み、学習を通して、自分の考えがどう広がったのかを振り返る。	・情報やメディアの意義について考えを深める。	道徳：生命の尊さ(防災教育) 技術・家庭・社会、理科
1	時を超える手紙—今の思いをまとめよう	5		「書くこと」において、目的や意図に応じて題材を決め、集めた材料を検討し、伝えたいことを明確にしている。	進んで集めた材料を検討して伝えたいことを明確にし、学習課題に沿って、相手や目的に応じて文章全体を整えようとしている。	②観察、話し合い  ③観察、ノート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。 2 手順①～④に取り組み、「10年後の自分」に向けた思いを手紙に書く。言葉の力 手紙の材料の検討／文章全体の推敲 資「思考のヒント」(P280)／「手紙の書き方」(P279)／「原稿用紙の使い方・推敲の観点」(P278) 3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。  QR「学習の流れ(動画)」など	・中学校生活を振り返って題材を決め、集めた材料を検討し、伝えたいことを明確にする。 ・相手や目的に応じた表現になっているかを確認して、文章全体を整える。	道徳：友情、信頼 家族愛

2	合意形成を目指す話し合い—話し合いで意見をまとめよう	4		「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	進んで多様な立場や意見を想定して伝え合う内容を検討し、学習の見通しを持って、互いの発言を生かしながら話し合っ、合意を形成しようとしている。	②観察, ワークシート  ③観察, ワークシート	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。 2 手順①～④に取り組み、「地域社会をよりよくするために、私たちにできること」というテーマで話し合い、結論を出す。 言葉の力 多様な意見の想定／合意形成 3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。 * 前の「合意形成の仕方」と併せて学ぶとよい。  QR「話し合いの例(動画)」など	・社会生活の中から話題を決め、多様な立場や意見を想定し、伝え合う内容を検討する。 ・進行の仕方を工夫したり、互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意を形成する。	
2	文法のまとめ—怪盗Xから名品を守ろう	1	単語の類別について理解を深めている。		進んで文法の復習をし、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。	①観察, ノート  ③観察, ノート	1 教材(P209)を読んで、文法的な性質の異なる語を見分ける。また、「考えよう」に取り組む。適宜、漢字を確認する。 2 「文法のまとめ」(P226)を読んで、文法の復習をする。また、「問題」1に取り組む。  QR「文法ゲーム」など	・単語の類別や、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解を深め、文法の復習をする。	
2	レモン哀歌	1		「読むこと」において、詩の展開や表現の仕方について評価している。	進んで効果的な表現に注意して読み、学習課題に沿って感想をまとめようとしている。	②観察, ノート	1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。 2 この詩の言葉で心に残ったところを挙げて、そこにどんな表現効果が感じられるかを話し合う。 3 この詩に描かれている生と死について考え、感想をまとめる。	・効果的な表現に注意して詩を読む。 ・詩に描かれた生と死について考え、感想を持つ。	

						③観察, ノート	QR! 作者の紹介(動画)など		
	生ましめんかな	2	「読むこと」において、詩の展開や表現の仕方について評価している。	進んで効果的な表現に注意して読み、学習課題に沿って、感じたことや考えたことをまとめ、話し合おうとしている。		②観察, ノート ③観察, ノート	1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。 2 この詩の中の「私が生まれましょう」と「生まれめんかな」の言葉の違いに着目し、表現の効果や役割について考える。 3 この詩の最後の3行について、感じたことや考えたことをまとめ、話し合う。 *「レモン哀歌」と「生まれめんかな」の2編を併せて読んで、感想や考えをまとめる学習に取り組むのもよい。	・効果的な表現に注意して詩を読む。 ・詩に描かれた生と死について考え、感想を持つ。	道徳: 生命の尊さ、国際理解 SDGs 平和教育 社会、家庭
3	国際社会と私たち	3	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。「書く」を選択した場合)「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。	進んで国際社会と私たちの関係について考えを広げたり深めたりし、これまでの学習を生かして、自分の考えを伝えようとしている。	①ワークシート ②ワークシート ③ワークシート	1 教材冒頭と「見通す」の問いかけを確認し、学習の見通しを持つ。 2 「好きの地平線を探して—宇宙からウクライナへ」を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。 3 資料を読んで、国際社会と私たちの関係について理解を深める。 4 設問①に取り組み、筆者の考えをまとめる。 5 設問②に取り組み、自分の考えをまとめる。 6 (「話す・聞く」を選択した場合)設問③に取り組み、国際社会と私たちの関係についてスピーチをする。 (「書く」を選択した場合)設問③に取り組み、国際社会と私たちの関係について意見文を書く。 7 学習を振り返るとともに「未来を考えたときの	・(「話す・聞く」を選択した場合)自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。 ・(「書く」を選択した場合)表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫する。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持つ。	道徳: 生命の尊さ、国際理解 SDGs 平和教育 社会、家庭
通年	書写	5	[知技]身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと	[主]進んで身の回りの多様な表現を通して、文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書こうとしている。		観察・相互評価・作品	1、3年間のまとめ 2、日常に役立つ書式を学ぶ 3、手書きやハガキを書く		道徳: 我が国の伝統と文化の尊重
		105							